

## 平成21年度麻疹第2期・第3期・第4期 12月末接種率前年同時期比較

	第 2 期			第 3 期			第 4 期		
	2009年度 12月末 接種率(%): ①	2008年度 12月末 接種率 (%):②	昨年同時期 との比較 ①-② (ポイント)	2009年度 12月末 接種率 (%):①	2008年度 12月末 接種率 (%):②	昨年同時期 との比較 ①-② (ポイント)	2009年度 12月末 接種率(%): ①	2008年度 12月末 接種率 (%):②	昨年同時期 との比較 ①-② (ポイント)
1 岡山市	66.6	67.5	-0.9	63.2	63.6	-0.4	50.9	54.5	-3.6
2 玉野市	75.9	61.0	14.9	62.2	68.1	-5.9	58.9	64.9	-6.0
3 瀬戸内市	70.4	68.9	1.5	81.5	73.0	8.5	62.9	79.0	-16.1
4 吉備中央町	62.5	63.1	-0.6	64.8	66.3	-1.5	69.4	75.1	-5.7
5 備前市	69.8	79.9	-10.1	64.5	67.9	-3.4	62.5	64.5	-2.0
6 赤磐市	54.7	68.9	-14.2	63.7	75.1	-11.4	56.1	67.9	-11.8
7 和気町	88.0	80.8	7.2	82.0	70.4	11.6	75.3	74.4	0.9
8 倉敷市	64.2	69.0	-4.8	65.8	69.9	-4.1	55.3	59.4	-4.1
9 総社市	75.2	74.3	0.9	88.3	87.6	0.7	74.0	69.4	4.6
10 早島町	83.5	61.4	22.1	62.7	80.6	-17.9	58.1	70.4	-12.3
11 笠岡市	59.4	54.3	5.1	69.2	72.0	-2.8	71.0	68.8	2.2
12 井原市	60.0	91.6	-31.6	72.0	77.1	-5.1	75.5	73.7	1.8
13 浅口市	76.3	81.4	-5.1	63.2	68.5	-5.3	68.9	71.5	-2.6
14 里庄町	73.0	81.7	-8.7	70.4	72.7	-2.3	60.3	72.1	-11.8
15 矢掛町	78.0	66.3	11.7	66.7	75.6	-8.9	72.2	63.8	8.4
16 高梁市	53.7	70.0	-16.3	57.4	60.0	-2.6	45.5	64.2	-18.7
17 新見市	73.9	69.3	4.6	69.5	72.6	-3.1	80.8	78.6	2.2
18 津山市	70.9	72.6	-1.7	56.2	56.4	-0.2	51.5	55.6	-4.1
19 鏡野町	51.6	65.4	-13.8	52.5	56.4	-3.9	47.8	60.0	-12.2
20 久米南町	66.7	72.0	-5.3	84.3	76.3	8.0	83.3	77.5	5.8
21 美咲町	77.8	80.6	-2.8	79.1	78.9	0.2	67.2	77.9	-10.7
22 真庭市	60.0	74.8	-14.8	60.7	71.3	-10.6	71.5	84.2	-12.7
23 新庄村	83.3	100.0	-16.7	88.9	100.0	-11.1	50.0	100.0	-50.0
24 美作市	54.7	79.1	-24.4	41.8	67.8	-26.0	47.8	54.8	-7.0
25 勝央町	45.3	70.0	-24.7	64.3	65.0	-0.7	58.0	66.1	-8.1
26 奈義町	90.3	85.3	5.0	88.3	86.7	1.6	78.1	79.7	-1.6
27 西粟倉村	100.0	100.0	0.0	100.0	94.4	5.6	100.0	68.0	32.0
合計	66.5	69.6	-3.1	65.2	67.8	-2.6	57.2	61.5	-4.3



健対第1377号  
平成22年3月15日

教育庁保健体育課長 殿  
総務部総務学事課長 殿

保健福祉部健康対策課長  
(公印省略)

麻しん風しんの第2期・第3期・第4期の予防接種における  
未接種者に対する積極的な勧奨等について (依頼)

麻しん対策の推進につきましては、日頃から御理解と御協力をいただきお礼を申し上げます。

さて、麻しんの予防接種率が全国的に低迷していることから、厚生労働省結核感染症課より別添のとおり未接種者に対する積極的な勧奨について依頼がありました。本県においても12月末における接種率を前年同時期と比較すると、第2期、第3期、第4期にそれぞれ低くなっており、麻しん排除の目標とされている接種率95%の達成は危ぶまれる状況であり、引き続き関係機関との協力のもと、取り組みを強化していかなければなりません。

このような状況を改善するため、先般、岡山県麻しん対策会議を開催し、麻しん風しんの第2期・第3期・第4期の予防接種の促進について協議、検討いただきました。

このことを受けて、今後、関係機関が連携を図りながら、下記のとおり取り組むことといたしましたので、御了知の上、市町村教育委員会、学校管理者等に対し、対象者の接種状況の確認と積極的接種勧奨について周知徹底いただきますようよろしくお願いいたします。

また、参考までに会議で紹介された市町村、学校における取り組み例について、情報提供させていただきます。

なお、県医師会、県小児科医会、各保健所長、各保健所支所長、岡山市保健管理課、岡山市保健所、倉敷市保健所、県高等学校PTA連合会、県PTA連合会に対しても別紙のとおり通知しておりますので申し添えます。

記

1. 各関係機関の取り組み

<市町村>

- ・未接種者に対する再度の個別通知や電話連絡等積極的かつ粘り強い接種勧奨
- ・未接種理由の確認、それに対する勧奨方法の検討と実行
- ・平成22年度の対象者に対して、あらゆる機会を通じた啓発
- ・麻しん風しん定期予防接種未接種者を対象とした予防接種証明書欄付き通知による積極的接種勧奨の実施
- ・中学、高等学校管理者への直接の働きかけ

<県教育委員会・市町村教育委員会・学校等>

- ・平成21年度末までの残りの期間に接種のより一層の促進を図るため、接種状況を把握し、未接種者に対し、残りの期間内で可能な限り接種勧奨を行う。
- ・PTA、保護者等との連携、啓発
- ・平成22年度の対象者に対し、あらゆる機会を通じた啓発

<県>

- ・保護者が予防接種のメリット、デメリットを詳しく理解できるよう保護者向けの接種勧奨通知の作成
- ・平成22年度の対象者に対し年度当初からの啓発
- ・市町村、市町村教育委員会、学校管理者等への協力要請

<医師会、医療機関>

- ・定期の予防接種の期間に該当する方、保護者への積極的な接種勧奨
- ・市町村、市町村教育委員会等の取り組みへの協力
- ・市町村が実施する麻しん風しん定期予防接種未接種者を対象とした予防接種証明書欄付き通知による積極的接種勧奨の取り組みへの協力

<保護者>

- ・予防接種への理解と積極的な接種行動、学校の取り組みへの協力

2. 添付資料

- ①麻しん風しんの第2期・第3期・第4期の予防接種における未接種者に対する積極的な勧奨等について(依頼)(22.3.8健感発0308第2号厚生労働省健康局結核感染症課長通知)
- ②市町村、学校における取り組み例
- ③接種証明書欄付き接種勧奨通知(参考案)
- ④平成20年度麻しん風しん定期予防接種接種率
- ⑤平成21年度麻しん風しん第2期・第3期・第4期 12月末接種率前年同時期比較

岡山県保健福祉部健康対策課  
感染症対策班  
(担当：川井・難波・大島)  
〒700-8570  
岡山市北区内山下2-4-6  
TEL 086-226-7331  
FAX 086-225-7283



健対第1377号  
平成22年3月15日

各保健所長 殿  
各保健所支所長 殿

健康対策課長  
(公印省略)

麻しん風しんの第2期・第3期・第4期の予防接種における  
未接種者に対する積極的な勧奨等について（依頼）

麻しん対策の推進については、日頃から御尽力いただきお礼申し上げます。

さて、麻しんの予防接種率が全国的に低迷していることから、厚生労働省結核感染症課より別添のとおり未接種者に対する積極的な勧奨について依頼がありました。本県においても12月末における接種率を前年同時期と比較すると、第2期、第3期、第4期にそれぞれ低くなっており、麻しん排除の目標とされている接種率95%の達成は危ぶまれる状況であり、引き続き関係機関との協力のもと、取り組みを強化していかなければなりません。

このような状況を改善するため、先般、岡山県麻しん対策会議を開催し、麻しん風しんの第2期・第3期・第4期の予防接種の促進について協議、検討し、下記のとおり取り組むことといたしましたので、御了知の上、貴所管内市町村予防接種担当課、地区医師会等関係機関への周知及び協力依頼についてよろしくお願ひします。

また、参考までに会議で紹介された市町村、学校における取り組み例について、情報提供させていただきます。

中学校、高等学校等の管理者等に対しては、県教育委員会、市町村教育委員会等から別途通知されますが、保健所からも積極的接種勧奨への協力について、学校管理者等に働きかけを行っていただきますよう重ねてお願ひします。

なお、県医師会、県小児科医会、教育庁保健体育課、総務部総務学事課、岡山市保健管理課、岡山市保健所、倉敷市保健所、県高等学校PTA連合会、県PTA連合会に対しては、別紙のとおり依頼しておりますので申し添えます。

記

1. 各関係機関の取り組み

<市町村>

- ・未接種者に対する再度の個別通知や電話連絡等積極的かつ粘り強い接種勧奨
- ・未接種理由の確認、それに対する勧奨方法の検討と実行
- ・平成22年度の対象者に対して、あらゆる機会を通じた啓発
- ・麻しん風しん定期予防接種未接種者を対象とした予防接種証明書欄付き通知による積極的接種勧奨の実施
- ・中学、高等学校管理者への直接の働きかけ

<県教育委員会・市町村教育委員会・学校等>

- ・平成21年度末までの残りの期間に接種のより一層の促進を図るため、接種状況を把握し、未接種者に対し、残りの期間内で可能な限り接種勧奨を行う。
- ・PTA、保護者等との連携、啓発
- ・平成22年度の対象者に対し、あらゆる機会を通じた啓発

<県>

- ・保護者が予防接種のメリット、デメリットを詳しく理解できるよう保護者向けの接種勧奨通知の作成
- ・平成22年度の対象者に対し年度当初からの啓発
- ・市町村、市町村教育委員会、学校管理者等への協力要請

<医師会、医療機関>

- ・定期の予防接種の期間に該当する方、保護者への積極的な接種勧奨
- ・市町村、市町村教育委員会等の取り組みへの協力

<保護者>

- ・予防接種への理解と積極的な接種行動、学校の取り組みへの協力

2. 添付資料

- ①麻しん風しんの第2期・第3期・第4期の予防接種における未接種者に対する積極的な勧奨等について(依頼)(22.3.8健感発0308第2号厚生労働省健康局結核感染症課長通知)
- ②市町村、学校における取り組み例
- ③接種証明書欄付き接種勧奨通知(参考案)
- ④平成20年度麻しん風しん定期予防接種接種率
- ⑤平成21年度麻しん風しん第2期・第3期・第4期 12月末接種率前年同時期比較

岡山県保健福祉部健康対策課  
感染症対策班  
(担当：川井・難波・大島)  
〒700-8570  
岡山市北区内山下2-4-6  
TEL 086-226-7331  
FAX 086-225-7283



健対第1377号  
平成22年3月15日

岡山市保健管理課長 殿  
岡山市保健所長 殿  
倉敷市保健所長 殿

岡山県保健福祉部健康対策課長  
(公印省略)

麻しん風しんの第2期・第3期・第4期の予防接種における  
未接種者に対する積極的な勧奨等について(依頼)

麻しん対策の推進については、日頃から御尽力いただきお礼申し上げます。

さて、麻しんの予防接種率が全国的に低迷していることから、厚生労働省結核感染症課より別添のとおり未接種者に対する積極的な勧奨について依頼がありました。本県においても12月末における接種率を前年同時期と比較すると、第2期、第3期、第4期にそれぞれ低くなっており、麻しん排除の目標とされている接種率95%の達成は危ぶまれる状況であり、引き続き関係機関との協力のもと、取り組みを強化していかなければなりません。

このような状況を改善するため、先般、岡山県麻しん対策会議を開催し、麻しん風しんの第2期・第3期・第4期の予防接種の促進について協議、検討し、下記のとおり取り組むことといたしましたので、御了知の上、教育委員会、地区医師会等関係機関への周知及び協力依頼方よろしくお願ひします。

また、参考までに会議で紹介された市町村、学校における取り組み例について、情報提供させていただきます。

中学校、高等学校等の管理者等に対しては、県教育委員会、市町村教育委員会等から別途通知されますが、貴課及び貴保健所からも、積極的接種勧奨への協力について、学校管理者等に働きかけを行っていただきますよう重ねてお願ひします。

なお、県医師会、県小児科医会、教育庁保健体育課、総務部総務学事課、県保健所・支所、県高等学校PTA連合会、県PTA連合会に対しても別紙のとおり通知しておりますので申し添えます。

記

1. 各関係機関の取り組み

<市町村>

- ・未接種者に対する再度の個別通知や電話連絡等積極的かつ粘り強い接種勧奨
- ・未接種理由の確認、それに対する勧奨方法の検討と実行
- ・平成22年度の対象者に対して、あらゆる機会を通じた啓発
- ・麻しん風しん定期予防接種未接種者を対象とした予防接種証明書欄付き通知による積極的接種勧奨の実施
- ・中学、高等学校管理者への直接の働きかけ

<県教育委員会・市町村教育委員会・学校等>

- ・平成21年度末までの残りの期間に接種のより一層の促進を図るため、接種状況を把握し、未接種者に対し、残りの期間内で可能な限り接種勧奨を行う。
- ・PTA、保護者等との連携、啓発
- ・平成22年度の対象者に対し年度あらゆる機会を通じた啓発

<県>

- ・保護者が予防接種のメリット、デメリットを詳しく理解できるよう保護者向けの接種勧奨通知の作成
- ・平成22年度の対象者に対し年度当初からの啓発
- ・市町村、市町村教育委員会、学校管理者等への協力要請

<医師会、医療機関>

- ・定期の予防接種の期間に該当する方、保護者への積極的な接種勧奨
- ・市町村、市町村教育委員会等の取り組みへの協力

<保護者>

- ・予防接種への理解と積極的な接種行動、学校の取り組みへの協力

2. 添付資料

- ①麻しん風しんの第2期・第3期・第4期の予防接種における未接種者に対する積極的な勧奨等について(依頼)(22.3.8健感発0308第2号厚生労働省健康局結核感染症課長通知)
- ②市町村、学校における取り組み例
- ③接種証明書欄付き接種勧奨通知(参考案)
- ④平成20年度麻しん風しん定期予防接種接種率
- ⑤平成21年度麻しん風しん第2期・第3期・第4期 12月末接種率前年同時期比較

岡山県保健福祉部健康対策課  
感染症対策班  
(担当：川井・難波・大島)  
〒700-8570  
岡山市北区内山下2-4-6  
TEL 086-226-7331  
FAX 086-225-7283



健対第1377号  
平成22年3月15日

県高等学校PTA連合会長 殿  
県PTA連合会長 殿

岡山県保健福祉部健康対策課長

麻しん風しんの第2期・第3期・第4期の予防接種における  
未接種者に対する積極的な勧奨等について（依頼）

麻しん対策の推進につきましては、日頃から御理解と御協力をいただきお礼を申し上げます。

さて、麻しんの予防接種率が全国的に低迷していることから、厚生労働省結核感染症課より別添のとおり未接種者に対する積極的な勧奨について依頼がありました。本県においても12月末における接種率を前年同時期と比較すると、第2期、第3期、第4期にそれぞれ低くなっており、麻しん排除の目標とされている接種率95%の達成は危ぶまれる状況であり、引き続き関係機関との協力のもと、取り組みを強化していかなければなりません。

このような状況を改善するため、先般、岡山県麻しん対策会議を開催し、麻しん風しんの第2期・第3期・第4期の予防接種の促進について協議、検討し、引き続き各関係機関が協力し、接種率向上に向けた取り組みを行っていくこととなりました。

貴会におかれましても、保護者等関係者への周知及び協力依頼について、何卒ご協力の程よろしく申し上げます。

岡山県保健福祉部健康対策課  
感染症対策班  
(担当：川井・難波・大島)  
〒700-8570  
岡山市北区内山下2-4-6  
TEL 086-226-7331  
FAX 086-225-7283